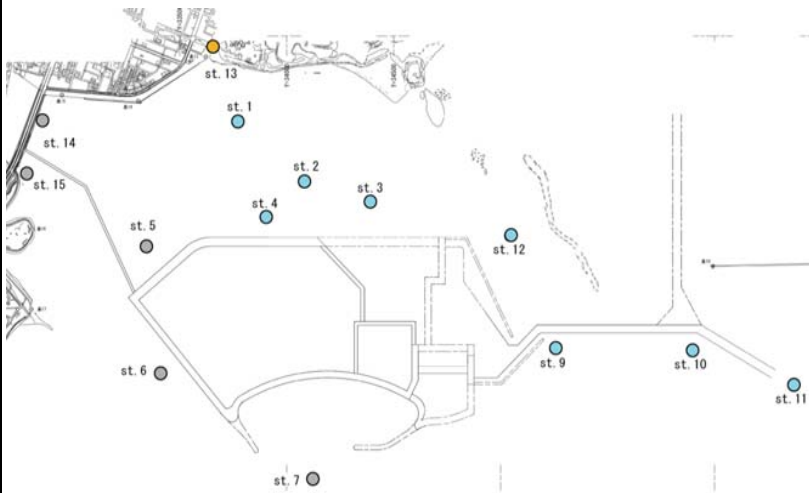
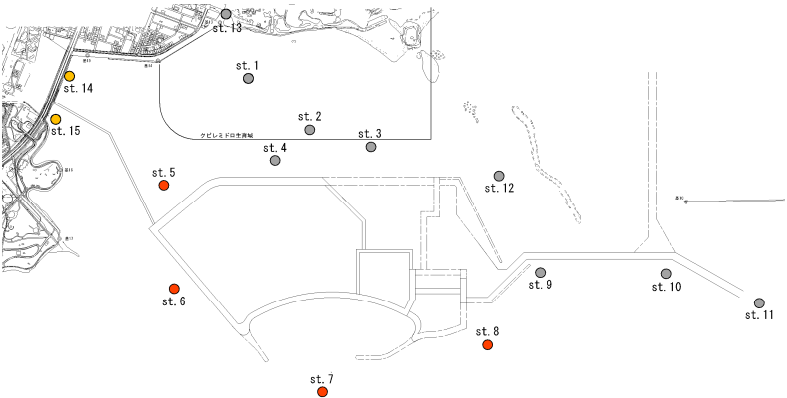


		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討	
目視観察結果	全ての地点において監視基準値の超過はみられなかった(測定回数:19回)。 クビレミドロ監視地点での最大値は3月18日のst.3で3.1mg/Lであった。 工事の濁り監視地点での最大値は3月18日のst.4で3.5mg/Lであった。		今月の県施工事は、橋梁/仮橋工事で、杭橋脚撤去、鋼管杭引抜き、鋼管杭撤去、汚濁防止膜移設、閉塞工、汚濁防止膜撤去が行われていたが、施工箇所からの濁りの拡散は確認されなかった。 今月の国施工事は、泊地浚渫工事で、浚渫、汚濁防止膜撤去、灯浮標撤去が行われていたが、施工箇所からの濁りの拡散は確認されなかった。		
	水質調査結果	クビレミドロ監視地点基準値【st.1～3:SS=7mg/L】			全ての地点で基準値(7mg/L)を満足していた。 平均値は1.4mg/L、1.0～3.1mg/Lの範囲で推移していた。
		工事の濁り監視地点基準値【st.4～12:SS=11mg/L】			全ての地点で、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 平均値は1.2mg/L、1.0～3.5mg/Lの範囲で推移していた。
		流入部負荷量の調査地点			SS=11mg/Lを超えた回数: st.13=6回(19計測中) SS=50mg/Lを超えた回数: st.13=1回(19計測中) 平均値は11.7mg/L、3.2～67.5mg/Lの範囲で推移していた。
		流入水路部調査地点(st.13)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。			3/22の67.5mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日0.0mm、前日0.0mm、当日13.0mmであった。
基準超過時の気象概況	・全ての地点で、監視基準を満足していた。		【調査位置図】 		
基準超過時の工事状況	・全ての地点で、監視基準を満足していた。				

第12回(3月期モニタリング／フィードバック 月例会議)

対象期間: 令和4年3月1日～令和4年3月31日 沖縄県調査分

		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討
目視観察結果	<p>調査地点の最高値は3月18日(AM)のst.5で観測された7.2mg/Lであった。 期間中は、全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>			
	水質調査結果	<p>工事の濁り監視地点基準値 【st.5～8: SS=11mg/L】</p> <p>期間中は、全地点で工事監視基準値を満足した。 平均値は2.0mg/L、<1.0～7.2mg/Lの範囲で推移していた。</p>	特になし	
		<p>流入部負荷量の調査地点</p> <p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.14=19計測中9回 st.15=19計測中7回</p> <p>SS=50mg/Lを超えた回数: st.14=19計測中2回 st.15=19計測中1回</p>	特になし	
		<p>流入水路部調査地点(st.14、st.15)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p> <p>st.14:3/14 (PM 上げ潮時)59mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日が0.0mm、前日が0.0mm、当日が0.0mmであった。海藻の滞留等による影響が見られた。 st.15:3/18 (AM 下げ潮時)51mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日が0.0mm、前日が4.5mm、当日が43.0mmであった。降雨による濁水が見られた。</p>		
基準超過時の気象概況	<p>基準超過時の気象概況は以下の通りであった。</p> <p>全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>		<p>【調査位置図】</p> 	
基準超過時の工事状況	<p>基準超過時の工事内容は以下の通りであった。</p> <p>全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>			

